



2024 年 6 月発行



特集「なばりのきらきらウーマン」

第25回 コワーキング&レンタルスペース「FLAT BASE」
コミュニティマネージャー

きたもり ひとみ
北森 仁美 さん

名張できらきら輝く女性へのインタビュー企画・第 25 回目は、コワーキング&レンタルスペース「FLAT BASE」コミュニティマネージャーの北森仁美さん。明るくあたたかい人柄と、地域のチャレンジしたい人を後押しする姿が印象的でした。(インタビューの内容はこちらです)

男女共同参画週間
6月23日～29日

2024 年度「男女共同参画週間」キャッチフレーズ だれもがどれも選べる社会に

男女共同参画週間って？

性別に関わりなく人権が尊重され、個性と能力を十分に発揮できる社会の形成に向けて、「男女共同参画社会基本法」が公布・施行されたのが 1999 年6月23日。男女共同参画について理解を深めるために、毎年6月23日からの一週間を「男女共同参画週間」として、キャッチフレーズの公募をはじめ、さまざまな取組をしています。

～平等と選択の自由を～

性別に関係なく、平等に道が開かれていて、何にでもチャレンジできる…その実現には、性別にこだわらず、それぞれが自分のやりたいこと、できることを考え、互いに認め合い、助け合うことが必要です。誰もが、たくさんの可能性の中から自分らしい選択ができる社会にするにはどうすればいいか、この機会に考えてみませんか。



名張でも男女共同参画週間の展示があるよ♪

「名もなき家事」を家族みんなでシェアしよう！

- ◆市役所 1 階にて 6/13 (木) ～7/1 (月) 午前
- ◆名張図書館にて 7/2 (火) 午後～7/12 (金)
- ◆男女共同参画センターにて 6/21 (金)～7/12 (金)

「平等な結果」のための
ポジティブ・アクション→next page

名張市男女共同参画センター

三重県名張市希中央 5 番町 19 番地
Navarie 2 階名張市市民情報交流センター内

TEL 0595-63-5336 FAX 0595-63-5326

e-mail danjo-center@emachi-nabari.jp
https://www.emachi-nabari.jp/j-kouryu/



「つうしん」
web 版はコチラ

ご意見・ご感想をお聞かせください



多様性のある社会へ
積極的に踏み出す！

ポジティブ・アクション？



ポジティブ・アクションって何？ あんまり聞いたことないような…

世界には(もちろん日本にも)、性別や人種、障害などで差別されてきた結果、いろんな「格差」があるんだけど、「これからは平等にする」って決めてもなかなか格差が埋まらないんだ。だから、それを改善するために、マイノリティに対して特別の機会を提供することで、実質的な機会均等を実現することを指すよ。多様な人が暮らしやすい社会をつくるためには、多様な人があらゆる場所で活躍することが必要だよ！

いろんな
手法が
あるよ

◆クォータ制…一定の人数や割合を割り当てる制度

【例①】世界 120 の国と地域で、議会(議席または候補者)の女性割合を定めている。

【例②】ノルウェーでは育休期間のうち 18 週はママだけ、15 週はパパだけ、16 週はどちらでも良い…と、割り当てが決まっている。

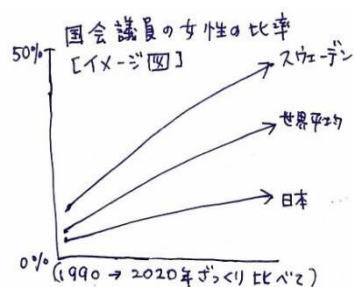
◆プラスファクター方式…能力が同等なら一方を優先する。

◆ゴール・アンド・タイムテーブル方式…目標と期間を決め、実現に努力

◆ワークライフバランス、研修機会の充実など、女性が活躍できる土台も必要

ほー！日本でもポジティブ・アクションはされている？ クォータ制とかいいんじゃない？

政府の方針にもポジティブ・アクションが挙げられていて、自治体や企業などが、例えば、女性リーダーの比率目標を決めて努力しているよ！(ゴール・アンド・タイムテーブル方式)。ちなみに2018年には、「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律」ができて、各政党が候補者を「できるだけ」男女均等にするよう求めているけど、これはポジティブ・アクションじゃないよ。「かならず〇%は女性」と、国会議員のクォータ制を導入する国も増えている中、世界との差が開いているんだ。



そうなんだ～。日本のジェンダー・ギャップ指数が世界146か国中、125位なのは、政治や経済の格差がまだまだあるからだよね。道のりは果てしないからこそ、ポジティブ・アクションを盛り上げていきたいね♪

ちなみに、日本の国会議員にアンケートしたら、クォータ制などの制度が「必要」と答えたのは女性で 41%、男性で 22%。ポジティブ・アクションの必要性や体制づくり、効果、賛否など、みんなで知って、話し合うのも必要だよ。

参考資料: web サイト「内閣府」、「グローバルノート - 国際統計・国別統計専門サイト」

お知らせ

名張市男女共同参画センターは、SNS で発信しています♪

昨年10月から、ホームページの他に、フェイスブックとInstagramで発信しています。「つうしん」発行のお知らせや、記事のピックアップ、相談日程、イベントなどのお知らせをしています。web 版「つうしん」を見て、そのままアンケート回答するのも便利です♪ ぜひフォローをお願いします。



Facebook



Instagram

あなたのモヤモヤも教えてね!

モヤモヤ委員会

第5回 女性は「優遇されている」のか問題

女性のリーダーが増えるのは素晴らしいこと! その「女性活躍」が叫ばれる一方で、「逆差別だ」「本人の努力もなしに」という説が出てくるみたいだけど…本当かな?



ポジティブ・アクションの一面しか見ていないと、「そんなのずい」ってなるかもしれません。自分の目の前にハードルがないと、他の人に立ちはだかるハードルは、大変見えにくいものだったりもします。見えないハードルにも気づき合いつつ、多様性や公平性に満ちた職場や社会をつくるために、一緒に考えてみませんか!

つうしん 127 号アンケート

つうしんを手にとっていただきありがとうございます。今後の編集のために、ご意見をお寄せください。下記①～⑤の必要事項をご記入のうえ、WEB、メール、ハガキ、または FAX でお送りください。(送料等はご負担ください)

抽選で2名様に
図書カード
1,000 円分 進呈

- ① 記事の内容は参考になりましたか? (a) 参考になった (b) 参考にならなかった
 - ② 「参考になった」を選択された方はどの記事が参考になりましたか?(複数回答可)
(a) 特集「なばりのきらきらウーマン」 (b) 男女共同参画週間 (c) ポジティブアクション
(d) SNS で発信しています (e) モヤモヤ委員会第5回 (f) 相談日程
 - ③ 興味のあるテーマ、今後読みたいと思うテーマはどれですか?(複数回答可)
(a) 名張市の男女共同参画 (b) 世界の男女共同参画 (c) その他
 - ④ 特集「なばりのきらきらウーマン」についてご意見・ご感想をお聞かせください。
 - ⑤ 127 号の記事全体について、ご意見・ご感想をお聞かせください。
- ★ お名前、年齢、住所、連絡先、つうしんの号数を明記の上、下記の宛先へお送りください。

WEBで回答↓



メールで回答↓



応募締切

8/10±

(必着)

〈WEB 回答〉 <https://forms.gle/VXTtwqpGgxmLmpXVA>

〈メール宛先〉 danjo-center@emachi-nbari.jp

〈郵送宛先〉〒518-0775 名張市希中央 5-19 名張市男女共同参画センター宛

〈FAX 宛先〉 0595-63-5326

※ご記入いただいた個人情報は図書カード発送のみに使用し、当選発表は景品の発送をもってかえさせていただきます。

編集後記

NHK の朝ドラ『虎に翼』を見えています。スマホのアプリで都合のいい時間に見られるようになったことと、女性で日本初の裁判官になった人がモデルと聞いて、見始めました。舞台は女性の大学入学が新聞記事になる時代。今とは違うと思いきや、女性が結婚・出産と仕事を両立させることの苦悩、男性が「大黒柱」でないといけないプレッシャーなども描かれ、今に通じることがたくさんあります。性別に関する固定観念に「はて?」と疑問を投げかける主人公・とらちゃん。自分らしく羽ばたいて! そして、私たちも!!



相 談 日 程

名張市男女共同参画センター

7月
2024

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
	休館日		女性のための相談 9:00~12:00		女性弁護士による法律相談 10:00~14:00 女性のための相談 13:00~16:00	
7	8	9	10	11	12	13
	休館日	人権相談 13:30~16:00	女性のための相談 9:00~12:00	男性のための相談 17:00~19:00	女性のための相談 13:00~16:00	
14	15	16	17	18	19	20
	休館日	人権相談 13:30~16:00	女性のための相談 9:00~12:00	メンタルヘルス相談 10:00~12:00	女性のための相談 13:00~16:00	
21	22	23	24	25	26	27
	休館日	メンタルヘルス相談 13:00~16:00	女性のための相談 9:00~12:00		女性のための相談 13:00~16:00	
28	29	30	31	●予約電話 63-5336		
	休館日		女性のための相談 9:00~12:00			

8月
2024

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
					女性弁護士による法律相談 10:00~14:00 女性のための相談 13:00~16:00	
4	5	6	7	8	9	10
	休館日		女性のための相談 9:00~12:00	男性のための相談 17:00~19:00	女性のための相談 13:00~16:00	
11	12	13	14	15	16	17
	休館日	人権相談 13:30~16:00	女性のための相談 9:00~12:00	メンタルヘルス相談 10:00~12:00	女性のための相談 13:00~16:00	
18	19	20	21	22	23	24
	休館日	人権相談 13:30~16:00	女性のための相談 9:00~12:00		女性のための相談 13:00~16:00	
25	26	27	28	29	30	31
	休館日	メンタルヘルス相談 13:00~16:00	女性のための相談 9:00~12:00		女性のための相談 13:00~16:00	



女性のための相談

予約優先

電話相談可

毎週水曜日 9:00~12:00 ※祝日の場合は
毎週金曜日 13:00~16:00 お休みです



女性弁護士による法律相談

要予約

面談

毎月第1金曜日 10:00~14:00



男性のための相談

予約優先

電話相談のみ

毎月第2木曜日 17:00~19:00



メンタルヘルス相談(男女共)

要予約

面談

毎月第3木曜日 10:00~12:00
毎月第4火曜日 13:00~16:00



人権相談

要予約

面談

毎月2回 ※詳しくは、名張市人権センター(☎63-0018)へお問い合わせください

Special interview 25

「男女共同参画」とは「自分らしくあること」ではないかと私たちは考えています。
男らしく、女らしく、ではなく、ありのまま生き生きと暮らす。
そんな風に「自分らしく」人生を歩んでいる地域の女性たちをご紹介します。

きた も り ひ と み

北 森 仁 美 さん

フラット ベース
コワーキング&レンタルスペース「FLAT BASE」
コミュニティマネージャー

profile

大阪生まれ。三重県で小学校の教職に就き、結婚を機に夫の実家のある名張市に移住。約15年の教員生活を経て、現在、「FLAT BASE」の運営やまちづくり活動に取り組む。今年4月に発表された名張市のロゴ作りにも参画した。四児の母。



お仕事のことを教えてください。

「なばり、ええやん」を合言葉に活動する一般社団法人「つなぐ」。その拠点となるコワーキング&レンタルスペース「FLAT BASE」のコミュニティマネージャーをしています。

「FLAT BASE」は2022年4月、名張市元町にオープンしました。築100年以上の町家をリノベーションしたぬくもりのある空間で、イベントやワークショップなどを開催しています。私は、運営・管理を中心に、ここに集う人々の相談に乗り、必要な人・モノとの橋渡しをしています。

月に1回「ワクワク会議」を開き、地域で実現させたい夢がある人を中心に、思いを語り具体的な形にしていく試みもしています。現在、「俳句のカードゲームを作る」というプロジェクトが進行中。俳句好きな小学校の先生が、子どもたちがもっと俳句に親しめるようにと発案したものです。チームを組んで知恵を出し合い、ブラッシュアップしてい

ます。また、「名張で不登校・引きこもりの当事者やその保護者の居場所を作りたい」という人も実現に向けて動き出しています。資金面では、クラウドファンディングや助金申請などのサポートもしています。

お仕事を始めたきっかけは何ですか。

小学校の教員時代に、子どもたちが生きづらさを感じているのではないかと考えていました。元はと言えば、子どもの周りにいる大人たちが自分らしく生きていないからではないかと気づき、一念発起して、大人がワクワクできる場を作りたいと退職しました。まずは空き家になっていた夫の祖父の家を活用しようと工務店に相談すると、家を見るのも忘れるくらい意気投合。それが、「つなぐ」代表の野山さんとの出会いです。市の助成金を活用して、一緒に「FLAT BASE」のオープンに向けて動き出したのがきっかけですね。

大変なことやご苦労はありますか。

自営業もはじめて。コワーキングスペースに行ったこともない。お手本もない中、試行錯誤の連続です。もともとゼロから作ることが得意でないタイプなので、これでいいのかと常に不安です。でも、「リスクのない挑戦はないから、やりたいことをやれば良い」と背中を押してくれた夫の言葉をお守りに、自分を鼓舞しています。

また、毎日忙しく飛び回っているので時間のやりくりにも苦労しています。洗濯や掃除は夫が得意なので助かります。料理は私が担当。食べ盛りの4人の子どもがいるので、いかに時短で料理を作るか頭を捻ります。仕事で家を空けることもあります。家族は「ママは楽しそう」と応援してくれているのでありがたいですね。夫の両親や、「FLAT BASE」のある元町の区長さん、ご近所さんとのつながりにも助けられています。不安や大変なことはあっても、日々充実しています。

やりがいや面白いと感じることをお聞かせください。

自分が何かを成し遂げるといより、誰かの「やりたいスイッチ」を押すことに喜びを感じますね。目の前の人から「やりたいことがある」と目を輝かせて話すのを聞き、その実現の力になれることがやりがいです。

コロナ禍に誕生したコワーキングスペースの多くは、無人化や合理的システムを導入していると思いますが、ここはその真逆です。仕切りも作らず、できるだけ人と人が関われるようにしました。

試行錯誤の中から「店番会員」というシステムができたのですが、会員として月会費を払い、利用しながら店番をするという制度です。店番会員には、この場を使ってプチイベントを開けるという特典がありますので、自分のやりたいことにチャレ



ンジできます。私だけでなく、ここに関わる人たちがつながっていく。対話の中から思いがけない出会いやご縁が広がることがとても面白いですね。

これからどんなことにチャレンジしていきたいですか。

私が考えるまちづくりとは、自分の暮らしを自分で作ることです。一人ひとりが心地よく暮らすことが、家族や地域、まち全体の豊かさにつながっていると思っています。名張で暮らす人が「なばり、ええやん」と感じられるようになるために、まずは「わたし、ええやん」と自分がワクワクすることが大切です。好きなこと、やりたいと思うことを口に出して、行動することが、思い描く暮らしを作る第一歩。私自身と、周りの人がワクワクすることに、今後もチャレンジしていきたいです。

そして、100年後の名張を想像しながら、地域の店で買い物ができ、声を掛け合い、助けたり助けられたりできる仕組みを作っていきたいと思っています。



* 見つけた「彼女らしさ」 *

太陽のような笑顔で、「楽しいことが好き、人が好き」と話す北森さん。お手本のない活動に飛び込み、周囲を引っばっていく姿には、鳥が羽ばたくときのような自由さと力強さを感じます。不安や苦労とともに「やりたいこと」に向かっている彼女だからこそ、誰かの背中を押せるのかもしれません。そんな、リーダーシップとサポート力をあわせ持つ姿に、北森さん「らしさ」を見つけました。